

(再評価)

資料4-3-①
関東地方整備局
事業評価監視委員会
(平成24年度第5回)

一般国道468号
首都圏中央連絡自動車道
(金沢～戸塚)

外部専門家の推薦について

平成24年 11月 26日

国土交通省 関東地方整備局
東日本高速道路株式会社

平成24年10月29日

公益社団法人地盤工学会
会長 末岡 徹 様

関東地方整備局
事業評価監視委員会
委員長 家田 伸



関東地方整備局事業評価監視委員会に係る
外部専門家の推薦について（依頼）

時下ますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

標記委員会は、事業の再評価及び事後評価の実施に当たり第三者の意見を求める諮問機関として、学識経験者等により構成している委員会です。

つきましては、関東地方整備局事業評価監視委員会運営要領第8条に基づき、別紙のとおり貴学会より専門家をご推薦いただき、当委員会への出席及び技術的所見を賜りたくお願い申し上げます。

外部専門家の要件と諮問内容について

■要件

地質や地盤、トンネルや土構造の耐震性、施工方法について高度な工学的知見と経験を有する方

■諮問内容

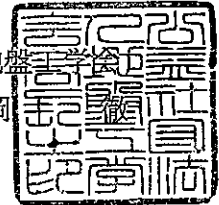
圏央道（金沢～戸塚）沿線における盛土造成地（特に、庄戸地区）でのトンネル施工に伴う地盤沈下や地震時の影響に対する技術的見解



24 地盤本総発 165 号
平成 24 年 11 月 1 日

関東地方整備局
事業評価監視委員会
委員長 家田 仁 様

公益社団法人 地盤工学会
会長 末岡



外部専門家の推薦について（回答）

平成 24 年 10 月 29 日付けご依頼のありました外部専門家については当学会の下記の者を推薦致します。

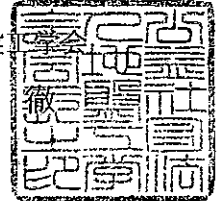
記

推 薦 者 公益社団法人 地盤工学会 正会員
(早稲田大学理工学術院教授)
小 泉 淳

平成 24 年 11 月 1 日

関東地方整備局
事業評価監視委員会
委員長 家田 仁 様

公益社団法人 地盤
会 長 末岡



関東地方整備局事業監視委員会に係る
外部専門家の推薦理由書

平成 24 年 11 月 1 日付で貴局外部専門家候補を当学会から推薦いたしました。その理由は下記のとおりでございます。

外部専門家候補：

公益社団法人 地盤工学会 正会員
小泉 淳 (早稲田大学 理工学術院 教授)

推薦理由： 候補者は、長年にわたりシールド・トンネルを始めトンネル工学に関する学術・技術に携わり、地盤工学会で出版委員長としてシールド工法に関する諸出版活動（平成 9 年，平成 24 年）の責任者を務めた。加えて、平成 22 年から地盤工学会関東支部で「地下水位の回復にともなう広域地盤隆起の問題とその地中施設への影響に関する研究委員会」の委員長を務めている。また、地盤工学会以外の学術団体においてもトンネルを中心とした研究・委員会活動も活発に行っており、地質や地盤、トンネルや土構造の耐震性・施工方法の第一人者として、高度な工学的知見と経験を有している。

以上